



市役所1階市民ホールにもAEDを設置

◆AEDの活用で人命救助を

問 中学校に設置されたAED(自動体外式除細動器)の設置場所と管理は。(山口)

答 学校施設、グラウンドを利用する社会体育関係者も利用できるよう体育館に設置、有効な活用を図っていく。

身近な安全対策

問 ①主治医が判断した場合、②本人の希望により、主治医が判断した場合、③主治医の指示がない場合は薬剤師の判断により使用できる。薬局での使用は徐々に増えている。



問 地域のスポーツやイベント用にAEDの貸し出しサービスが必要ではないか。(山口)

答 全市的な配置計画も含め検討していく。

◆安心・安全なまちづくり

問 県道本山床尾線の洗馬地籍JRガードの安全対策についての対応はどうか。(中原)

答 5月19日松本建設事務所と現地調査をし、道路改良などの抜本的な対策は困難であるが、いくつかの方法を地元提示し協議していきたい。



過去に何度も市議会でも取り上げられている危険な宗賀のJRガード

問 御馬越停車場線の歩道設置について進捗状況はどの様になっているか。(中原)

答 地元住民の強い要望もあり又ワインロードなど観光道路としても重要であり、歩行者の安全を確保できるように御馬越停車場線整備促進期成同盟会等あらゆる機会を通じて県に対し強く要望していく。

問 高校北通線跨線橋が完成した場合、高原通りとJRの間の地域への緊急車両等の通行が困難になると思われるが対策は考えているか。(中原)

答 高原通り西側は2.5m、3.0mであるがJR横は4.5mあるのでそこを通過することで対応する。



工事の進む高校北通線跨線橋

問 21年6月から既存住宅への火災報知器の設置が義務付けられているが設置状況は把握しているか。(中原)

答 6割強が逃げ遅れによる焼死者との報告もある、消防団、ミニ消防組織などにより周知したい。なお高齢者世帯

には1台現物支給をしている。

問 市役所等公共施設の駐車場整備について。(中原)

答 高齢者だけでなく車椅子、妊婦も使用できるように順次進めていく。

公共交通のあり方は

◆交通弱者の足の確保を

問 山塩線廃止が提示されているが、車を持たない高齢者や障がい者、学生などの利用者がいるので朝日村と連携して対応できないか。(古畑)

答 本市に限って言えば、振興バス洗馬線を使用すれば、大きな影響はなく代替バスの必要性はないと思うが朝日村からの要請があれば検討する。



市民の足を守る地域振興バス